

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成27年8月20日(2015.8.20)

【公開番号】特開2014-124974(P2014-124974A)

【公開日】平成26年7月7日(2014.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2014-036

【出願番号】特願2012-280905(P2012-280905)

【国際特許分類】

B 6 2 J 15/00 (2006.01)

B 6 2 J 99/00 (2009.01)

【F I】

B 6 2 J 15/00 B

B 6 2 J 39/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月6日(2015.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上部メインフレーム片1aの後端部に、スイングアームブラケット18が設けられ、このスイングアームブラケット18に、スイングアーム20が、前端部に挿通されたピボット軸23を介して上下揺動自在に支持されている。スイングアーム20の後端部に後輪22が支持されている。上部メインフレーム片1aと下部メインフレーム片1bとの間に前記エンジンEが配置され、このエンジンEがチェーンのような動力伝達機構24を介して後輪22を駆動する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

図3および図4はそれぞれ、フロントフェンダ14の側面図および平面図である。フロントフェンダ14は、フェンダ前部40、フェンダ後部42、およびフェンダ前部40とフェンダ後部42との間に形成される被支持部44を有している。フェンダ前部40は、図1のフロントフォーク10の前方に位置して前輪12の上方を覆い、フェンダ後部42は、フロントフォーク10の後方に位置して前輪12の後方上方を覆う。